

(ハ) 自らビジネスを創出できる人材の育成
提案力向上研修（補助金申請支援等研修） ご案内
（上期開催分）

受講料無料

ユーザー企業の業務課題や解決策を整理しドキュメント化できる実践力を育成

<研修の狙いと特色>

- ・ ユーザー企業による DX 等の推進ニーズの高まりと共に、IT コンサル系人材の育成ニーズが高まっております。IT コンサルや営業 SE、社内 SE のスキルの一つとして「ユーザー企業の課題を抽出・整理し解決策や期待成果をドキュメントに取りまとめる」能力が求められます。
- ・ DX 推進に使える補助金が国・自治体から多数公募されており、IT 事業者がユーザー企業に代わって申請書作成支援を担うことが期待されます。しかし「申請書の作成＝ユーザーの現状や課題を整理し文書化すること」である一方で地域企業では企画書や提案書作成の十分な経験を有する人材が少ないことから「申請書がなかなか書けない」というのが実態です。
- ・ 本研修では実際の補助金申請や企画コンペへの提案等を題材に取り上げ、その作成のポイントや書き方をハンズオンで学ぶことにより、実践的なコンサル力や提案力の向上につなげます。

■対象：IT コンサル、IT 推進担当、高度 SE の方など（MISA 会員の有無・業種は問いません）
「小規模事業者持続化補助金」、「ものづくり補助金」、「事業再構築補助金」などへの自社での申請を想定した非 IT 企業（製造業等）の参加も可能です。本研修を通じ、自社の課題や解決策の整理、その文書化ノウハウを学べます。

■主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）（宮城県委託事業）

■受講料：無料（宮城県委託事業のため）

■受講場所：各企業内または自宅等（Zoom／Slack 利用によるオンライン開催）

※演習用 PC 及び回線などの遠隔受講に必要な環境や機材は各社で準備いただきます。

※各社の社内都合であっても「ビデオ画面 OFF」での参加はできません（バーチャル背景の利用は可）

※本研修は参加型研修でありディスカッション等が多く含まれるため、各社内会議室またはご自宅等の独立した参加場所からの参加を推奨します（共用オフィスからのヘッドセットによる参加は原則不可）

※参加者同士の交流を図る観点から、一部日程を集合研修での開催に変更する場合があります。

■募集定員：8 社（先着順に 8 社限定）／1 社からの複数名以上の参加可

※研修の目的をアウトプットの形成に置くため研修の欠席と研修の成果は必ずしも直結せず、業務都合による欠席にも柔軟に対応しますが、本研修は開催回数が少ないためできる限り出席をお願いします。1 社から複数名での参加（複数名での交代参加も可）もできるので、欠席の発生が予測される方は同一社の複数名での参加を推奨します。

※過年度の「ビジネス創造人材研修」参加経験者の参加も歓迎いたします。

■お申込み：別紙の申込書に必要事項を記入の上、MISA 事務局宛にお申込みください。

※各コースの開催計画日程は予定です。講師や各参加者の業務都合を踏まえ、変更させていただく場合があります。

<お申込み・お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会（MISA） 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1 丁目 6-1 O EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 5F

TEL : 022-217-3023 E-mail : misa@misa.or.jp

※本研修は、同内容で下期も開催する予定です。今回は上期開催分の募集となります。

提案力向上研修（補助金申請支援等研修）（上期） 【原則としてオンライン開催】

- ◆必要に応じて課外実習の個別フォローを行い、アウトプットの確実な形成を目指します。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大の状況に拠りますが、参加者の意向も踏まえながら**開催日程の一部を集合研修形式での開催に切り替える場合があります**。その場合は MISA 事務局などの仙台市中心部を会場として実施いたします。

回	計画日程	内容	課外実習・アウトプット
事前	(6月中)	■事前アンケートの実施 <題材とするテーマ／期待アウトプットの明確化> ・補助金申請(ユーザーでの申請／自社での申請) ・企画コンペや委託事業の企画提案書 など ⇒特段の題材やテーマのない参加企業については、地域自治体が公募している補助金などを題材として講師側より提示し、自社またはユーザー企業による補助金申請を想定した形で演習いただくことを考えております。	課外実習の題材・テーマ 期待アウトプット
1	7月12日(火) 14:00~17:00 (3h)	■題材テーマの企画 ・事前検討を踏まえた題材テーマについて決定 ■補助事業・委託事業について(講義) ・公募事業について知っておくべき基本事項を講義	⇒内容の骨子策定 (現状と課題、目的・狙いなど)
2	7月26日(火) 14:00~17:00 (3h)	■提案書・申請書等の内容の骨子に関する相互評価 ・課外実習で検討した骨子について相互評価 ■公募要領の紐解き方 ・骨子と公募要領との照らし合わせについて講義	⇒アウトプットの作成 (できるところまで) ※必要に応じて課外支援も実施
3	8月2日(火) 14:00~17:00 (3h)	■提案書・申請書等の中間評価 ・骨子を踏まえた提案書・申請書本体(中身)の評価 ・資金計画、スケジュール、必要書類や補助資料の準備など、企画書・申請書を取り巻く周辺の評価検討	⇒アウトプットの仕上げ ※必要に応じて課外支援も実施
4	8月23日(火) 14:00~17:00 (3h)	■成果発表会 研修の最終成果としての企画書・申請書の内容について、発表と評価を行います。	集合研修に切り替える可能性あり。その場合、終了後に任意参加の懇親会の開催も想定。

<アウトプット>

補助金申請書／企画提案書など

- ◆期待アウトプットは各企業の本研修への参加動機や狙いに応じて事前アンケートで明確化し個別に設定します。これらが特でない場合はユーザー企業による補助金申請を想定した形で実習いただきます。
- ◆実習テーマとする補助金に関しては、「小規模事業者持続化補助金」、「事業再構築補助金」、「宮城県中小企業等デジタル化支援事業補助金」等を想定します。IT 企業の顧客先であるユーザー企業による申請、または企業自身による自社での申請を想定した形で策定します。
- ◆各企業のニーズに応じ、自治体等の企画コンペや委託事業への応募をテーマとすることもできます。
⇒これらの提案においても「単なるシステム提案」では通りません。「社会背景、現状、課題、定量的指標、期待成果」などを具体化しドキュメント化する能力が必須となります。本研修はこの実践力を実地で養うものです。

<守秘義務・知財の扱い>

各社アウトプットの相互評価を行う関係上、研修の中では相互に各社の情報を共有することが必須となりますので、あらかじめその旨をご理解の上で参加ください(必要に応じて**固有名詞などを匿名化していただくことは可**)。また、**研修内で相互に知り得た情報の研修以外での利用は不可である旨をご理解いただくことが参加条件となります**。

★研修お申し込み・受講にあたって（必ずご確認の上でお申し込みください）**(1) 研修受講の条件【重要】**

本研修は宮城県委託事業であり民間の研修サービスではありません。委託事業としての成果は「研修受講後の受講者の皆様の定着」にあるため、受講にあたっては以下の点を承諾頂く必要があります。

① 受講者の途中での代替・代理受講は不可

- ・ 研修受講者毎に定着状況調査を行うため、途中での受講者の一部代替受講や代理受講は不可です。事前にお申込の受講者のみの受講とさせていただきます。

② 宮城県委託事業としての追跡調査への協力

- ・ 受講後に行う追跡調査（受講者の在職状況の調査）に協力いただくことが本研修受講の条件となります。追跡調査は本研修実施後の 2023 年 2 月頃、その後は 3 カ年にわたって毎年 9 月頃に行います。いずれも原則として研修窓口ご担当者に対するメールでの受講人材の在職状況の確認のみとなりますので、それ自体にご負担のかかるものではありません。

(2) 研修の遅参・欠席について

- ・ 業務都合による研修の遅参、欠席は可能ですが、遅参・欠席は“各コース全体の 2 割程度まで”が目安です。たとえ業務都合であっても、出席率があまりに悪い場合は途中で受講取り止めとさせていただきます場合があります。多くの欠席が予め予測される場合には申込自体をお控えください。
- ・ 研修では講義録画を提供しますが、録画はあくまで欠席者フォローのために行うものです。講義録画によるオンデマンド受講を当てにした受講はできません。

(3) Zoom/Slack の利用／ビデオ画面 ON での参加が必須

- ・ オンライン研修は Zoom/Slack を利用します。各社ポリシーでこれらの利用が制限される場合の特別扱いは申し訳ありませんが研修運営の都合上対応できません。また、各社の社内都合であっても「ビデオ画面 OFF」での参加は固くお断りしますので、これらを予めご了承の上でお申込ください。

(参考) 2022年度(令和4年度) 宮城県委託研修の全体体系

- ・新卒者等及び中堅層向けIT技術者育成研修事業
- ・地域高度IT技術者育成研修事業

技術

ビジネス

将来・成長力
あるデジタル
ビジネス

地域高度IT技術者育成研修
(イ)DX技術等を活用できる
IT技術者の育成
・データサイエンティスト基礎素養
・AI実践技術 ・Pythonデータ分析
・Go言語 ・Rust言語
高度IT技術者向け

地域高度IT技術者育成研修
(ロ)自ら顧客やビジネスを創出
できる人材の育成
ビジネス創出人材育成研修
(商品・サービスの新規開発・改良)
中核人材・管理層向け
自社分析と事業企画の実践力

現有案件の
対応技術向上

中堅層向けIT技術者育成研修
モダンJS/クラウド技術
若手・中堅技術者向け

地域高度IT技術者育成研修
(ロ)自ら顧客やビジネスを創出
できる人材の育成
提案力向上研修
(補助金申請支援等研修)
高度SE・営業SE・管理層向け
ユーザーの業務課題や解決策を
整理しドキュメントにまとめる力

新入社員
(人材確保)

新卒者等未経験者向けIT技術者育成研修(4月~6月)
コンピュータ基礎/Java言語
新卒・第二新卒・中途採用向け